

市民の幸福願い「福は内」

館山 市役所でひと足早く豆まき

きょう3日の「節分」員らが市民の幸せを願うを前に館山市役所で2て豆をまいた。

日、恒例の豆まきがあり、安房神社の岡嶋千暁市長や年男、年女の市職宮司が訪れて毎年行っ



年男・年女の職員らで一斉に「福は内」＝館山市役所屋上で

今年、年男、年女として参加した市職員は川名茂樹さん(47)、日比奈津子さん(35)、相川咲妃さん(23)。恋人の聖地活用事業に取り組む若手職員らも加わった。

市役所屋上に出

た参加者らは、久々に広がった青空の下、岡嶋宮司の「福は内」という掛け声に合わせて豆をまいた。

「市民の安寧秩序を願った」と金丸謙一市長。年女最年少の相川さんは「市民と市に関わる全ての皆さんが今年1年を健康に過ごせるよう願いを込めた」。

恋人の聖地活用プロジェクトのサプリーター！宮坂新さんは「館山を訪れたカップルに福が訪れるよう願った」とそれぞれ思いを話していた。